



普通高等教育“十一五”国家级规划教材
新世纪高等学校日语专业本科生系列教材

总主编 谭晶华

日语综合教程

第四册

主编 吴大纲
编委 任川海 赵 鸿 关 薇 蒋步青

前瞻性与创新性并重：
符合21世纪日语人才培养需要，引领中国日语教学潮流。

代表性与权威性兼顾：
全国20余所高校参与编写，日语界近百位专家精心奉献。

系统性与呼应性结合：
涵盖高校日语专业各类课程，形成相互呼应的有机整体。



普通高等教育“十一五”国家级规划教材
新世纪高等学校日语专业本科生系列教材

总主编 谭晶华

日语综合教程

第四册

主编 吴大纲

编委 任川海 赵 鸿 关 薇 蒋步青

图书在版编目(CIP)数据

日语综合教程. 第4册 / 吴大纲主编. —上海:上海外语教育出版社, 2015
(新世纪高等学校日语专业本科生系列教材)

ISBN 978-7-5446-3960-0

I. ①日… II. ①吴… III. ①日语-高等学校-教材 IV. ①H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2015) 第 288780 号

出版发行: 上海外语教育出版社

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 王 俊

印 刷: 上海华业装璜印刷厂有限公司

开 本: 787×1092 1/16 印张 20 字数 582千字

版 次: 2015 年 12月第 1版 2015 年 12月第 1次印刷

印 数: 2 100 册

书 号: ISBN 978-7-5446-3960-6 / H · 1448

定 价: 41.00 元

本版图书如有印装质量问题, 可向本社调换

配套MP3录音下载

本书提供配套MP3录音，支持电脑下载及“爱听外语”移动应用下载。

电脑下载

登录外教社有声资源网（<http://audio.sflep.com>），

添加验证码：**ht5f7r3t**，下载本书配套MP3录音。

“爱听外语”移动应用下载



本移动应用支持iOS和Android系统。

1. 如果手机尚未安装过“爱听外语”移动应用，请使用任何支持二维码扫描功能的应用（我查查、新浪微博等）扫描左边的“爱听外语”二维码，下载并安装该应用。
2. 启动“爱听外语”移动应用，使用“图书扫描”功能扫描左边的二维码，获取本书配套MP3录音。

若有相关问题，欢迎与我们联系。邮箱：service@sflep.com；电话：021-65425300（总机转）

本书所配数字资源版权属上海外语教育出版社所有，未经上海外语教育出版社书面授权，任何其他个人或组织均不得以任何形式将数字资源转载、复制、编辑或发布使用于其他任何场合。

总序

21 世纪是一个国际化的高科技时代，也是一个由工业社会进一步向信息社会转化的时代。科学技术的高速发展、新兴交叉学科的涌现、人文文化与科学技术间的相互渗透和融合、社会的信息化以及知识、信息传播技术的日新月异加强了世界各国文化的交流、碰撞与合作。要想在激烈的世界竞争中立于不败之地，就要占领人才培养的制高点，培养出世界一流的高素质、高水平人才。

由于社会对外语人才的需求已呈多元化趋势，以往那种单一外语专业的基础技能型人才受到挑战。今后我们仍然需要培养《源氏物语》的专门研究家，但是高校外语专业的教学必须从过去的“经院式”人才培养模式向宽口径、应用性、复合型人才培养模式转化。社会要的不光是懂外语的毕业生，还需要思维敏捷、心理健康、知识广博、综合能力强的精通外语的专门人才。

我国的外语教学界已充分认识到，对国家建设发展急需的外语专业人才加大培养力度，提高其能力和素质是一项迫在眉睫的任务。随着我国日语专业教学点设置的不断增加和招生规模的逐年扩大，日语专业本科生的教学改革、学科建设及教材出版亦取得了很大的成绩，各地先后出版了一批在全国有影响的优秀教材。正因为社会对日语人才的培养提出了更高的标准，同时对日语学科的建设也提出了新的要求，因此，日语本科生教材的编写和出版也应该顺应潮流，开拓创新。

我国外语教材和图书出版的基地、领头羊之一的上海外语教育出版社（外教社）以高度的责任感和高瞻远瞩的视野，在充分调研的基础上，抓住机遇，于 2003 年 8 月邀请了全国主要外语院校和教育部重点综合大学日语专业的近 20 位专家在上海召开了“全国高等学校日语专业本科生系列教材编写委员会会议”。代表们完全认同编写“新世纪高等学校日语专业本科生系列教材”的必要性、可行性及紧迫性，并对编写立意、教材构建、编写审校程序提出了许多积极、中肯的建议和要求。之后，外教社又多次召开全国及上海地区专家学者会议，分头撰写编写大纲，确定教材类别、项目，讨论审核样稿。经过两年多的努力，终于迎来了第一批书稿的付梓。

本套教材共分语言知识、语言技能、语言学与文学、语言学与文化、语言学与翻译（中日对译）、人文科学、经济贸易、测试与教学法等若干板块，可以说

几乎涵盖了当前我国日语专业所开设的全部课程。编写内容根据因材施教的原则，深入浅出，反映各个学科领域的最新研究成果；编写体例采用国家最新有关标准，力求科学、严谨；编写思想贯彻了在帮助学生打下扎实的语言基本功的基础上，培养学生分析和解决问题能力的原则，全面提高学生的人文、科学素养，养成健康向上的人生观，成为合格的外语专门人才。

本套教材编写委员会云集了我国日语界学者专家，其中不少是高等学校外语专业指导委员会的委员。每一种教材均由编写委员会的专家们仔细审阅后确定，有的是从数种候选教材中遴选，总体上代表了中国日语教材学发展的方向和水平。我们相信，外教社这套“新世纪高等学校日语专业本科生系列教材”的编写和出版，一定会促进我国日语专业本科生教学质量的稳步提高，其前瞻性、先进性和创新性也将为日语教材的编写拓展更为广阔的视野。

谭晶华

上海外国语大学常务副校长

编者的话

《日语综合教材》第四册是高等院校日语专业基础阶段的最后一册，供二年级下学期使用。本教材的编写工作启动于2007年，完稿后经过多轮试用，广泛听取意见与大幅度修改，终于有了今天这个模样。这是我们全体编者和试用期间第一线老师以及广大学生共同努力的结果。

本教材参照《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》的要求，结合当前我国高等院校日语专业发展的新情况新形势，在对以往的教材作出深入研究和分析的基础上作了大胆的探索。我们的新思路主要体现在如下几点上。首先，对学生现状的分析结果表明，当代学生所处时代的信息化程度、相关学习材料丰富程度已与十年前不能同日而语，更不能与二十世纪相提并论；第二，信息化时代的学生见多识广，聪明好学，我们决不应低估他们的理解吸收消化能力；第三，我们的日语教学要走自己的路，不能照搬日本的套路。因为，我们的学生已经是成年人，具备了对汉语文化高度理解的底蕴。编好具有针对性的教材，必须把学生的这一文化背景作为首要考量。我们的培养目标责无旁贷地把既具有汉语文化底蕴又通晓日本语言文化的人才放在首要位置。最后一点，我们的日语教学还须做到在短短的四年在校期间，让学生走多快好省的捷径，让他们具备今后进入社会在工作中打拼时迅速成为专用之才的素质。

本教材共十六课，每课由本文、会话文各一篇组成。本文内容主要包括能代表日本思想的文章。这些文章所体现的日本思想涉及的面尽量广一些，我们的目的首先是提供话题，以增加学生思维的深度和广度。会话文内容也以中国学生之间谈论该话题的形式，帮助我们学生尽快理解本课文中涉及的日本独特文化这一意义层面。本文和会话文后都有新单词表，并注有汉译，可以省去学生查阅新单词的劳累与时间。接下去的相关解释部分分为单词的学习、词组的学习和句型的学习。其后是具有针对性的练习部分。教材最后还附有总单词表。这种配套设计的主要目的，都是围绕有效帮助学生理解课文内容而制定的。我们的教学是在课堂上进行的，有任课教师的积极引导和审时度势的有效讲解这一背景，离开了这一背景就无从谈起。因此本教材不适合作为自学教材使用。

本教材的本文由主编吴大纲选材定稿，会话文也由主编亲自编写。“单词的学习”、“词组的学习”、“句型的学习”以及其后的练习部分由四位编者分工编写，主编最后审

查定稿。任川海负责第三课、第五课、第六课、第十一课、第十四课；赵鸿负责第四课、第十课、第十二课、第十三课；关薇负责第二课、第七课、第九课、第十五课；蒋步青负责第一课、第八课、第十六课。

在修改过程中，得到了有关专家的审阅和修改意见，为我们最后定稿提供了保证。在此特表深深的谢意。初期的电脑操作还得到过王晓华的鼎力相助，在此一并表示感谢。

限于编者的能力和时间，肯定还有不尽如人意之处，欢迎大家批评指正。

本教材新单词表上所使用的略语如下：

名——名詞	形——形容詞	動——動詞
形動——形容動詞	他——他動詞	自——自動詞
一——一段活用動詞	五——五段活用動詞	サ——サ変活用動詞
代——代名詞	副——副詞	接——接續詞
連体——連体詞	接頭——接頭語	慣——慣用句
感——感動詞	接尾——接尾語	副助——副助詞
連——連語		

编著者 吴大纲 任川海 赵 鸿 关 薇 蒋步青

2013 年 8 月

目 次

第 1 課

山に行く 1

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、もともと
 - 二、あえて
 - 三、最近
 - 四、どうも
 - 五、姿勢
 - 六、何ほど
 - 七、ようやく
- ◆ 連語の学習
 - 一、～に向かう
 - 二、～を離れる
 - 三、力を尽くす
- ◆ 文型の学習
 - 一、ここ～
 - 二、～すぎる
 - 三、～ない～はない
 - 四、～かぎり
 - 五、～にしても、～にしても～
- ◆ 練習

第 2 課

夕焼け 18

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、われにもあらず
 - 二、気がする

- 三、恐らく
- 四、それで
- 五、もったいない
- 六、向く

◆ 連語の学習

- 一、席を譲る/席を立つ
- 二、礼を言う
- 三、気が弱い
- 四、～に染みる

◆ 文型の学習

- 一、～たろう
- 二、ところが
- 三、～としては
- 四、～てしまう
- 五、～にせよ
- 六、～からこそ～のだ

◆ 練習

第3課

何のための料理番組 36

◆ 本文

◆ 会話文

◆ 新出単語と語句

◆ 単語の学習

- 一、みずから
- 二、さらに
- 三、もはや
- 四、かつ
- 五、のっぴきならない
- 六、ほかならぬ

◆ 連語の学習

- 一、時間を取る
- 二、計算に入る
- 三、身をもって

◆ 文型の学習

- 一、が(接読詞)
- 二、～に限らず
- 三、～ともなると
- 四、～ということは、～ということだ
- 五、～化

- 六、動詞連用形+つつある
- 七、～(で)さえ
- 八、動詞終止形+しまつだ
- 九、動詞未然形+ざるを得ない
- 十、動詞連用形+かける

◆ 練習

第 4 課

表と裏 55

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、重んじる
 - 二、あくまで
 - 三、すなわち
 - 四、むしろ
 - 五、暮れる
 - 六、ふと
 - 七、いや
- ◆ 連語の学習
 - 一、顔を立てる
 - 二、きりがいい
 - 三、～にかかわる
- ◆ 文型の学習
 - 一、こそ
 - 二、ほど(形式名詞)
 - 三、～どころか
 - 四、～(ない)ばかり
- ◆ 練習

第 5 課

茶碗の湯 72

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、冷える
 - 二、ことに(副詞)
 - 三、余計
 - 四、妙

- 五、わりあい
- 六、ましてや
- 七、差し支える
- ◆ 連語の学習
 - 一、気をつける/気がつく
 - 二、目につく
- ◆ 文型の学習
 - 一、～だけでは～(否定文)
 - 二、～み(接尾語)
 - 三、～には
 - 四、～までもない
 - 五、動詞連用形+きる
 - 六、～ために
 - 七、～てみると
 - 八、でも(副助詞)
 - 九、～ては(繰り返し)
 - 十、～ては、～(否定的な文)
 - 十一、不～(接頭語)
 - 十二、動詞連用形+かた
- ◆ 練習

第 6 課

私の美学..... 93

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、望む
 - 二、思わず
 - 三、たちまち
 - 四、せいいっぱい
 - 五、なんでもない
 - 六、ふさわしい
 - 七、急ぐ
 - 八、つながる
 - 九、あっさり
- ◆ 連語の学習
 - 一、気がゆるむ
 - 二、口にする
 - 三、役目を果たす

四、目にうつる

◆ 文型の学習

一、～まま

二、そのもの

◆ 練習

第 7 課

小説の読み方 110

◆ 本文

◆ 会話文

◆ 新出単語と語句

◆ 単語の学習

一、無論

二、ふり(振り)

三、装う

四、極める

五、省みる

六、やがて

七、絶えず

◆ 連語の学習

一、身につく

二、区別がつく

◆ 文型の学習

一、ように＋思考動詞・感覚動詞

二、～とともに

三、～以上

四、一向(に)～ない

五、～たものではない

◆ 練習

第 8 課

環境倫理の確立 125

◆ 本文

◆ 会話文

◆ 新出単語と語句

◆ 単語の学習

一、見事

二、息づく

三、せっせと

四、浸る

五、廃れる

- ◆ 連語の学習
 - 一、先端に行く
 - 二、脇道に逸れる
- ◆ 文型の学習
 - 一、～はずがない
 - 二、～用
 - 三、～なくてはならない
 - 四、タルト型形容動詞
 - 五、～こむ
 - 六、～つけ
- ◆ 練習

第9課

新聞の読み方 141

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、世の中
 - 二、余儀ない
 - 三、差し置く
 - 四、大概
 - 五、いかんともしがたい
 - 六、たまたま
 - 七、見過ごす
 - 八、知らず知らず
 - 九、抱える
- ◆ 連語の学習
 - 一、差し支えがない
 - 二、無用の長物
 - 三、取り返しがつかない
- ◆ 文型の学習
 - 一、そうだ(様態助動詞)
 - 二、べからざる
 - 三、ばかり(限定)
 - 四、～がる(接尾語)
 - 五、決して～ない
 - 六、とも
 - 七、上(じょう)
 - 八、ならではの
- ◆ 練習

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、かえって
 - 二、まさに
 - 三、崩す
 - 四、かろうじて
 - 五、およそ
- ◆ 連語の学習
 - 一、腹を立てる
 - 二、郷に入っては郷に従え
 - 三、大目に見る
 - 四、角が立つ
- ◆ 文型の学習
 - 一、～ごとに
 - 二、次第
 - 三、～からといって
 - 四、～にして
 - 五、～にあらず
 - 六、ひょっとすると～かもしれない
 - 七、～らしい
 - 八、～にすぎない
 - 九、～ごとく
 - 十、体言＋なしに(は)
 - 十一、～う(よう)じゃないか
 - 十二、～ないですむ
 - 十三、～(よ)うものなら
- ◆ 練習

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、取り上げる
 - 二、繰り返す

- 三、これでもか
- 四、ままならない
- 五、何度となく

◆ 連語の学習

- 一、～目にあう
- 二、胡座をかく
- 三、引けをとる
- 四、当てになる
- 五、釘を刺す
- 六、読みが深い

◆ 文型の学習

- 一、～こと(副詞)
- 二、～越し
- 三、動詞過去形＋ところ
- 四、～のだ
- 五、動作作用の原因や理由を表す「に」格の名詞
- 六、だらけ

◆ 練習

第12課

時代のキーワード..... 204

◆ 本文

◆ 会話文

◆ 新出単語と語句

◆ 単語の学習

- 一、とらえる
- 二、今や
- 三、もっぱら
- 四、触れる

◆ 連語の学習

- 一、思いも及ばない
- 二、～に至る

◆ 文型の学習

- 一、～において
- 二、～とすれば
- 三、～ねばならぬ
- 四、～すら
- 五、～からみれば

◆ 練習

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、いやおうなしに
 - 二、ささやか
 - 三、燃える
 - 四、いわば
 - 五、はっと
 - 六、身近
- ◆ 連語の学習
 - 一、～をする
 - 二、えもいわれぬ
 - 三、念頭におく
- ◆ 文型の学習
 - 一、～はしない
 - 二、～としても
 - 三、～にある(抽象物の存在)
 - 四、～折
 - 五、～でいる
 - 六、～っぽい
 - 七、～づく
- ◆ 練習

- ◆ 本文
- ◆ 会話文
- ◆ 新出単語と語句
- ◆ 単語の学習
 - 一、なによりも
 - 二、あらゆる
 - 三、常に
 - 四、ひとえに
 - 五、いささか
- ◆ 連語の学習
 - 一、～に満ち満ちる
 - 二、～に乏しい